

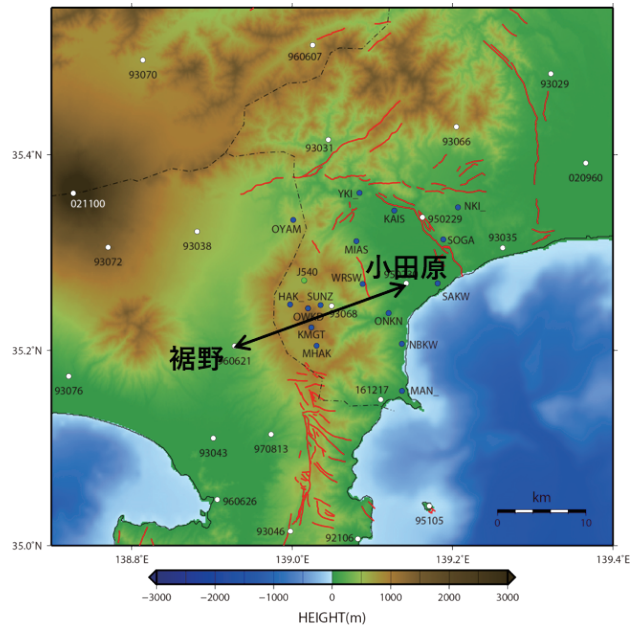
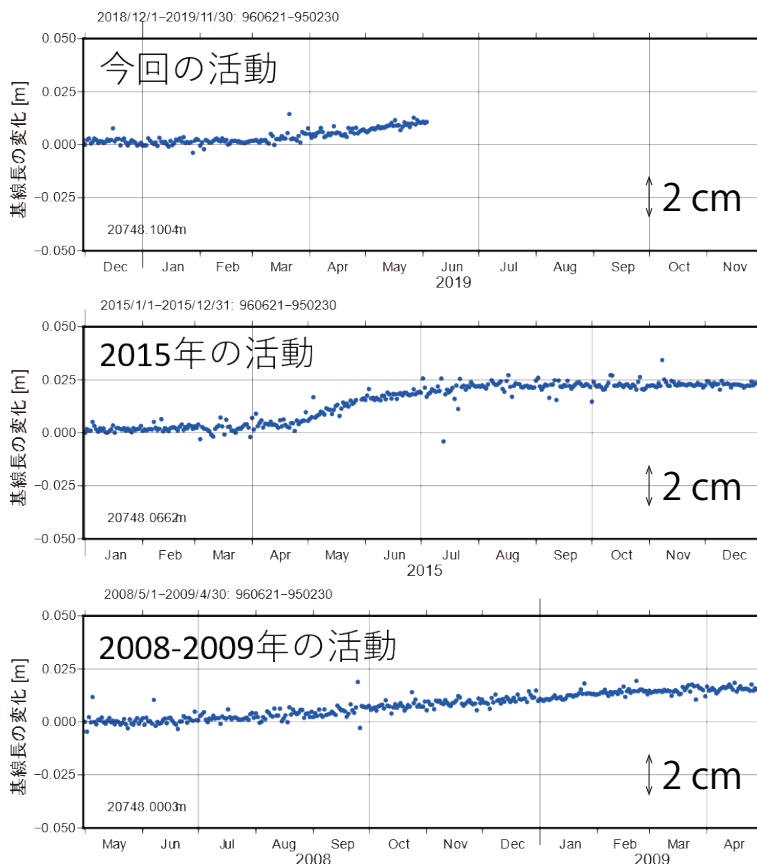
大涌谷のいま 2019

2019年7月1日

2019年5月19日 AM2:15

気象庁により箱根山の噴火警戒レベルが1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げられました。

地殻変動（小田原—裾野間の距離の変化）



GPS 観測による小田原—裾野間の基線長の変化を示したグラフ。グラフの上向きの変化が伸びを示す。
 ※小田原と裾野の観測点は国土地理院による観測点です。

今回の活動では、2019年3月中旬から山体の膨張を示す基線長（観測点間の距離）の変化が観測されています。今回観測されている基線長の変化は、ごく小規模な水蒸気噴火が発生した2015年と比べてゆっくりで、2008～2009年に発生した群発地震活動時と同程度の速度で推移しています。

（神奈川県温泉地学研究所の観測資料より）

箱根火山では、2001年の群発地震活動以降、数年おきに群発地震活動が発生し、その度に山体の膨張を示す地殻変動が観測されています。

噴火警戒レベル2引き上げに伴い、大涌谷周辺への立入が終日規制されています。



発行：箱根ジオパーク推進協議会
<http://www.hakone-geopark.jp>